

共に 「学び、思いやり、鍛え」 歩む

八代中学校「校長室だより」 No.3

校 訓

自 主 誠 実 工 夫

令和6年5月15日(水)

自分の周りを見ること、周りのことを考えること

地域の方からこのような声がありました。

①<4月18日(木)>夕方

王子の森公園の前の道路の左の路肩(歩道がある道路の左端の白線より外側の部分)を市内方面に向けてバイクで走行していた時、前から自転車に乗った中学生が来たので、びっくりした。気を付けてほしい。

②<5月8日(水)>夕方

家の近所を、数人の八中생が大きな声で話しながら下校していて、とてもうるさかった。声の大きさを考えてほしい。

どちらも、地域の方に大変な迷惑を掛けています。まさに迷惑行為です。

どうすればよかったですでしょうか。

①については、自転車は道路の左端に寄って走行しなければならないため、道路の左端を走行すればよかったです。②については、自分たちの話し声が、周りの人の迷惑(騒音)になっているのではないかと考え、小さな声で話せばよかったです。このことは、八中生の皆さんは、よく分かっていると思います。分かっているのに、そのように行動できないということが問題なのです。

生徒の立場から見ると、①「自分の家が道路の右側にあるので、道路の右端を通ったので早く帰れた。」②「帰り道に、友達といろいろな話をして盛り上がって、楽しかった。」ということでしょう。自分のことしか見えていないとき、夢中になっているとき、周りが見えなくなってしまう。周りのことを考えられなくなってしまう。そんなとき、事故に遭ってけがをしたり、周りに迷惑を掛けてしまったりすることが起こります。そうならないように、八中生の皆さんは、絶えず自分の周りを見ること、周りのことを考えて行動することを意識してほしいと思います。そうすることで、自分の命を守ることができます。周りの人に迷惑を掛けることがなくなります。

保護者や地域の皆様には、今後とも、八中生の登下校のときの態度や校外における生活態度等で気になる場面がありましたら、その場でご指導いただけたら幸いです。また、学校までお知らせいただきますと助かります。よろしくお願いいたします。

総体まであと15日。～ 力を出し切るための準備を ～

6月1日(土)の八西地区総合体育大会が迫ってきました。先週末の土日も、たくさんの部活動が各種大会や練習試合に参加し、自分たちのチームのよさや課題を確認したと思います。

これから総体までの間には、総体で力を出し切るための準備をしておいてほしいと思います。普段の練習でできていないことは、総体本番にもできません。普段の練習のときから、本番と同じ気持ちで、本番のつもりで、全力でプレーをしてほしいと思います。また、本番の緊張をほぐすために最も有効なのは、「大きな声を出すこと」です。これも、普段の練習からやっておかなければできません。普段の練習に、一生懸命全力で取り組むことが最大の準備です。

保護者や地域の皆様、応援をよろしくお願いいたします。

(文責 河野 靖)

